



第1期教研集会、開催される！no.4

今、朝鮮学校がおもしろい！～知ってほしい、ウリハッキョの過去・現在・未来を 感じてほしい、ウリハッキョの想いを～

NO. 9からのつづきです。分科会で話し合われた内容です。

平和教育分科会

・大刀洗の授業：手紙の変遷から心の有り様の変化を読み取り、特攻隊員の悲しみに迫る。

・6. 23

ひめゆり(絵本、動画)や6. 23の休日の集会などが授業で使える。

昨今の状況で気になるのは、ロシア・朝鮮など「悪い国をやっつける」のような雰囲気があるが、みんな同じ親や子どもがいるということを忘れてはならない。

平和部会では、平和紙芝居やDVDなど授業に役立つものを作成していく予定です。

ジェンダー平等をめざす教育分科会

男女平等教育から多様性を認め合う教育に広がっていること。名簿、並び方、グループづくり…等。今までとりくんできた運動が、今につながっていること。少しずつでも価値観を変えていく運動を大切にしてきたことの成果だと確認しました。その後、各校の実態を交流しました。

学校や学年によりとりくみ方に違いがありました。性別で分けないよさ、必要性をしっかりと伝え、学び合っていくことの大切さを感じました。

学校保健分科会

フッ化物洗口について話し合いました。

テトルで「健康力アップ通信」が送られた学校がありました。「フッ化物の良いところ」とまだ、「申し込んでない人もいつでも始められますよ」といった内容が書かれてありました。「害についての記載がないこと」と、「反対にやめたい人もいつでも中止できますよ」という記載がないことが問題だと話し合いました。

「がん教育」については、保健の授業でも取り上げています。受ける側の子どもたちに様々な事情があることは想像されるのに、ことさら取り立てて授業以外で実施するように持っていることの意図が分からないということを話し合いました。

人権・社会科教育分科会

「社会科教育」の担当である古田さんから、朝鮮学校で出前授業を行ったときの授業づくりや心構え、そして、この授業が日本と朝鮮半島の架け橋になることを願っているという話をしてもらいました。

「人権教育」は李先生と瑞木さんにも参加してもらいました。高校無償化の対象になっていないことや、北九州市の補助金が減額になったことはやはり現場に対する影響は大きいです。判決は出ましたが、これからも毎月最終木曜日の無償化を訴える活動は続けていきます。北九州市の補助金が減額されたことも問題ではありますが、市と対立するのではなく、ともに歩む形で関係を発展させていくことが望ましいと考えます。そのためにも今日聞いた話を多くの人に知ってもらう必要があります。

数十年前、朝鮮学校と周りの学校とのつながりは薄かったと思います。時には対立にもつながることもあった。しかし、今は合同部活動などを通して子どもたち同士のとつながりや、他校の先生方とのつながりが自然に生まれてきています。また地域の小学校との交流や、公立学校の先生の出張授業などを通してこれからもそのつながりをさらに深めていきたいと思ひます。



講師の李基成先生と瑞木実さん、そしてこの研修会に参加されたみなさんに感謝して、このシリーズを終わります。ありがとうございました。

わからないこと・困ったことがあったら… 何でも気軽にお問い合わせください！



///JTU 北九州市教職員組合 〒802-0072 小倉北区東篠崎3丁目4-1

E-mail:jtuhokyu@lime.ocn.ne.jp

北九州教育会館 TEL(093)953-0381

